#### 様式第1号(イ)[規則第4条第1項]

技術検定受検申請書 1級 1級の技術検定を受けたいので、関係書類を添付し て申請します。 国土交通大臣 指定試験機関代表者 殿 年 月 日 氏 名 検 分 区 目 検 種 検 科 目 14センチメートル

- 1. 受検しようとする検定が建設機械施工管理の第二次検定である場合には、「受検科目」の欄に建設機械組合せ施工法のほかに受検する科目を記載すること。
- 2. 数字は算用数字を用いること。

<b>↑</b>			履	量 月	<b></b>	卓			<b>※</b> 受	E検 F号						
	S	り	が	な												
	氏			名						平成 令和	月	日	生(満	手	月)	
	本			籍												
	現		住	所	(〒	)								(電	話	)
14.	勤	1	務	先	(部割	まっ	で記入の	のこと)								
センチ	勤系	务 先	所有	主 地	(〒	)								(電	話	)
14センチメートル				直接	学 校	名	学 部	・学科	斗 (	修業	年限	間!	新制卒業		制の	り 別 り 別
	学歴	及	びそ	最終の一					年	(年	· 月)	月	卒	、業・	旧制 修了	
	つ前	の	学歴						年		~年 : 月)	月	-		旧制 修了	
		除	に直	<u>は検</u> 接関・	名		称	合格	した	くは検 年月 E :けた <sup>年</sup>	3又は		備	Ī	考	
	検定			吹					•					•		
	-															
<u></u>				関す年数	名	丰	月(き	ち指導	監虐	<b>Y</b> 的実	務経關	険年	数	年	月)	
	<b>-</b>						- 16t	ンチメー	トル	. —						-

### 様式第1号(口)[規則第4条第1項]

2級 技術検定受検申請書 2級の技術検定を受けたいので、関係書類を添付し て申請します。 国土交通大臣 指定試験機関代表者 殿 年 月 日 氏 検 分 区 目 検 種 検 種 受 検 希 望 地 14センチメートル

- 1. 受検しようとする種目が種別に細分されている場合には、「受検種別」の欄に受検しようとする種別を記載すること。
- 2. 数字は算用数字を用いること。

1	履歴	票		※ 受検 番号							
	ふりがな			田 7							
	氏名			明治 平成 大正 令和 月 日 昭和	生(満年月)						
	本 籍										
	現 住 所	(〒 )			(電話 )						
14	勤 務 先	(部課まで	記入のこと)								
モベチ	勤務先所在地	(₸ )			(電話 )						
14センチメートル ―	受検資格に直接関係のある最終学歴及びその一	学校名	学部・学利	在 学 期 間 (修業年限) 年 月~年 月 (年 月)	新制・旧制の別 卒業・修了の別 新制・旧制 卒業・修了						
	つ前の学歴			年 月~年 月 (年 月)	新制·旧制 卒業·修了						
	受検資格又は検 定免除に直接関 係のある試験・	名	称 合格	もしくは検定に した年月日又は を受けた年月日	備考						
	検定・免許										
	受検種目及び受検種別に関する	受 検	受	検	重 別						
<u></u>	実務経験年数		年 月 年	月年月年	月年月年月						
			16センチメートル								

#### **烂犬笠9只(ノ)(坦則笠/冬笠1頂笠9只)**

					1 級 技	術検	定実	務 経	験 証	明書							
												検定 区分		第一次相 第二次相			
			受検申請者の実	<b>ミ務経験の内</b> 名	容は、下記	しのとおり	である。	ことを証明	ルます	0	Ĺ				央化		<b>ا</b> !ا
		国土交 指定試	通大臣 験機関代表者	殿	年	月日	目			証明者		所	又は事 在	地			i 1
												職 氏		名 名		(	Ð.:
受	検	氏 名			生年月	日 大正	平成 令和	年	月	日生	証明	者との	関係				
		ASSE				昭和	1		TH								
甲	請者	本籍				在職期	間中の	受給種目		住 所る実務経験の	の内容	在職期間	中の受力	金種目に	関する集		験 年 数
	勤利	务先名	勤務先所在地	地 所属(	部課名)	工事和			内容	従事した			月~ 年		白		か ケ月
												•	~				
受検													~			•	
種												•	~	•		•	
目に即												•	~				
関する													~				
る実務																	
経験												•	~	٠		•	
100													~				
													~				
						実務経験	倹年数	の合計									
					上記宝	数奴験の	ふた 性	首監叔弘	宇教幻	圣験の内容					1		
	4401	761. 6						工事工期		指導監	樫的宝	<b>森経験</b> (	の内容		指導		
	到	務先名	所属(部課名)	工事名	発	注者名		~年月(年		工事種別	工事		地位•	職名	<u>実務</u> 組 年月~年		
	あな	たが担当し	た業務の具体的な	な内容(工程管	管理•品質	管理•安全	管理等	学の具体的	]内容)								
受検							(	· ~ ;							. (	$\widetilde{\cdot}$	
種目に							II					Į.					
関す								. ~ .								~	
っ る 指							(	~ ~ ;							(	•	)
導監																	
督的官							(	· ~ ;							(	$\tilde{\cdot}$	•
受検種目に関する指導監督的実務経験				I								Į.					
験								. ~ .								~	
							(	$\tilde{\cdot}$ $\approx$ $\tilde{\cdot}$							(	$\tilde{\cdot}$	)

#### 記載要領

- □ (お課名)」の欄は、建設部、工事部、工務課、技術課等、具体的に記入すること。
   ② 「丁事種別」の欄は、受検する種目に応じて、以下のように具体的に記入すること。
   建設機械施工:河川工事、道路工事、海岸工事、砂防工事、ダム工事等
   土木施工管理:河川工事、道路工事、海岸工事、砂防工事、ダム工事等
   建築施工管理:建築一式工事、大工工事、鉄筋工事、左官工事等
   電気工事施工管理:構內電気設備工事、発電設備工事、変電設備工事、送配電線工事等
   管工事施工管理:冷暖房設備工事、冷凍冷房設備工事、空気調和設備工事、給排水・給湯設備工事等
   電気通信工事施工管理:有線電気通信設備工事、無線電気通信設備工事、放送機械設備工事等
   電気通信工事施工管理:有線電気通信設備工事、無線電気通信設備工事、放送機械設備工事等
   3 「従事した立場」の欄は、現場代理人、主任技術者、施工監督、工事主任等、具体的に記入すること。

指導監督的実務経験年数の合計

#### 様式第2号(口)[規則第4条第1項第3号]

				No ->16No - >>No - 42										
					技 術		第二次			経 験 訂	. 明	畫		
		下記国:指定	己のう と交え と試験	受検申請者の実務組 通大臣 般機関代表者 験機関代表者	<b>を験の内</b> 容	ドは、下記 年	のとおりである 月 日	ことを証明	りします。	証明者		会社又は事 所 在 職 氏	写業所名 地 名 名	A
受	検	氏	名			生年月	明治 平成 大正 令和 昭和	年	月	日生	証明	者との関係		
甲	請者	本	籍						現(	主 所				
	勤務	务先名		勤務先所在地	所属(語	部課名)	在職期間中の	の <u>受検種</u> 実務経	又は受験の内容	<u>検種別</u> に 3	関する	在職期間中のに関っ	の <u>受検種</u> り する実務経	目 <u>又は受検種別</u> 経験年数
							工事種別	工事	内容	従事した	上立場	年 月~	年 月	年ヶ月
受検種												. ~	•	•
目												. ~		
又は受												. ~		•
は受検種別												. ~		
に関												. ~		•
する実務						. ~ .								
務経験												• ~	•	•
初火												• ~	•	•
							実務経験年数	の合計						•

#### 記載要領

載要領
1 「所属(部課名)」の欄は、建設部、工事部、工務課、技術課 等、具体的に記入すること。
2 「工事種別」の欄は、受検する種目に応じて、以下のように具体的に記入すること。
建設機械施工:河川工事、道路工事、海岸工事、砂防工事、ダム工事 等
土木施工管理:河川工事、道路工事、海岸工事、砂防工事、ダム工事 等
建築施工管理:建築一式工事、大工工事、鉄筋工事、左官工事 等
電気工事施工管理:構内電気設備工事、発電設備工事、変電設備工事、送配電線工事 等
管工事施工管理:冷暖房設備工事、冷凍冷房設備工事、変電設備工事、給排水・給湯設備工事 等

電気通信工事施工管理:有線電気通信設備工事、無線電気通信設備工事、放送機械設備工事 等

- 造園施工管理:公園工事、庭園工事、道路緑化工事、屋上緑化工事 等 3 「従事した立場」の欄は、現場代理人、主任技術者、施工監督、工事主任 等、具体的に記入すること。
- 4 受検しようとする種目が種別に細分されていない場合には、「受検種目又は受検種別に関する実務経験」の欄に受検しようとする種目に関する実務 -経験を記入すること。
- 5 受検しようとする種目が種別に細分されている場合には、「受検種目又は受検種別に関する実務経験」の欄に受検しようとする種別に関する実務 経験を記入すること。

日本産業規格A列5番

						<u>1 }</u>	級技術	検_	定全部	<b>※</b> 免	除月	自請	<u>書</u>		*	《番号		
	1糸	吸の技	術検	定の下記 <u>検気</u>	<u>官</u> の全	部の免	除を受け	たい	いので、	関係	書類	を添	がけし 、	て申請し	ます。			
				通大臣 試験機関代表	者		殿					左	F	月	日			
														ふりか 氏	がな 名			
生	年	月	日			年	月		日生	本	j	籍						
年			令			満	年		月	現	住	所						
※免	除	番	号				受 検	種	目					免除を とする <u></u>	:受けよう <u>検定</u>	第一次	は検定・第	三次検定
検定の	) 在 [] 仝	な严い	ナス		名	称							こ合格 けた年	した年 F月日		備	考	
資格にる試験	直接	関係の	のあ								年		月	日				
る。日本の大	1天八	ヒ、元	<b>1</b>								年		月	日				

- 1. この用紙は1種目につき1枚を使用すること
- 2. ※印のある欄には記載しないこと。
- 3. 数字は算用数字を用いること。
- 4. 「免除を受けようとする検定」の欄は、免除を受けようとするものを○で囲むこと。

•											
	2級技術検定全部免除申請書 ※番号										
2級の技術検	定の下記 <u>検定</u> の全	部の免除を受けた	いので、関	係書類を添	付し	て申請します	0				
	至通大臣 試験機関代表者	殿			年	月	日				
						ふりか 氏	iな 名				
生年月日·年令	年 月	日生・満	F 月	本 \$	籍						
※免除番号				現住	所						
受 検 種 目		受検種別									
免除を受けようとする <u>検定(1)</u>	第一次検定• 第二次検定	免除を受けようと する <u>検定(2)</u>		定 第一次标 定 第二次标			第一次第二次		一次検定 二次検定		
	名	**************************************		スは検定で は免許を受					考		
検定の免除を受ける 資格に直接関係のある試験、検定、免許				年	F	月日					
(2) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A) (A				年	F	] 日		_			

- 1. この用紙は1種目につき1枚を使用すること
- 2. ※印のある欄には記載しないこと。
- 3. 数字は算用数字を用いること。
- 4. <u>受検</u>しようとする種目が種別に細分されていない場合には、「受検種目」の欄に受検しようとする種目を記載し、「免除を受けようとする<u>検定(1)</u>」の欄に免除を受けようとするものを○で囲むこと。
- 5. 受検しようとする種目が種別に細分されている場合には、「受検種目」の欄に受検しようとする種目を、「受検種別」の欄に受検しようとする種別をそれぞれ記載し、「免除を受けようとする<u>検定(2)</u>」の欄に免除を受けようとするものを受検種別ごとに〇で囲むこと。

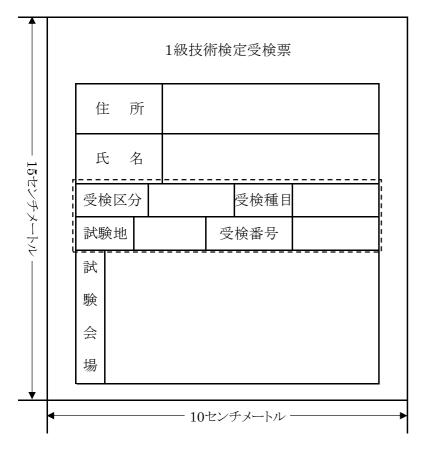
	1級技術検定一部免除申請書 ※番号										
   1級の技術検賞 	定の下記の <u>検定科目</u>	1の免除	を受けたい	いので、	関係書	類を添	付してほ	申請しま	<b>ます。</b>		
	通大臣 験機関代表者	J	殿			左	F	月	目		
								ふりか 氏	が 名		
生 年 月 日		年	月	日生	本	籍					
年 令		満	年	月	現(	主所			_		
※免除番号					受検	種目					
免除を受けようとする 検定科目		検定区	<u>《分</u>						検定和	斗目	
検定の免除を受ける資	 名	称					<u>こ合格</u> し けた年			備	考
格に直接関係のある試験、検定、免許					左	F	月	目			
<b>駅、</b>					左	F	月	目			

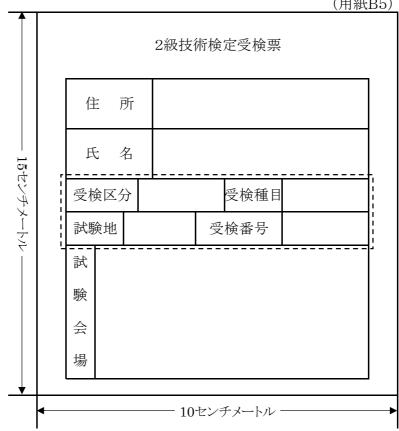
- 1.この用紙は1種目につき1枚を使用すること
- ※印のある欄には記載しないこと。
   数字は算用数字を用いること。

		2級技術	検 定 一 部	免 除	申請書	<u> </u>		※番 号	
2級の技術検気	定の下記の <u>検定科目</u> の	免除を受けた	こいので、関	係書類	質を添付し	して申請	します。		
国土交 指定試	通大臣 験機関代表者	殿			年	月	日		
							りがな : 名		
生年月日・年令	年 月 日	生・満	年 月	本	籍				
※免除番号				現	住所				
	受検区分								
免除を受けようとする 検定科目(1)	受検種目								
	受検科目								
	受検区分								
免除を受けようとする	受検種目								
検定科目(2)	受検種別								
	受検科目								
ムウのなり入れがルフル		<del></del>	試験者 月日又	いなり	は検定に合 許を受け	合格した	年	備	<del></del> 考
検定の免除を受ける資格に直接関係のある試験 ************************************				年			Ħ		
験、検定、免許				年	۶ F	1	日		

- 1. この用紙は1種目につき1枚を使用すること
- 2. ※印のある欄には記載しないこと。
- 3. 数字は算用数字を用いること。
- 4. 受検しようとする種目が種別に細分されていない場合には、「免除を受けようとする検定科目(1)」の欄に免除を受けようとする検 定科目を受検区分及び受検種目ごとに記載すること。
- 5. 受検しようとする種目が種別に細分されている場合には、「免除を受けようとする検定科目(2)」の欄に免除を受けようとする検定 科目を受検区分、受検種目及び受検種別ごとに記載すること。

(用紙B5)





# 様式第5号の2(イ) [規則第8条の2]

	<del>                                    </del>	1級技術検定合格証明	
	1級の 第二次検 地方整備局 北海道開発局		系書類を添付して申請します。     年 月 日 日    氏 名
* <del>/ - / -   -   -   -   -   -   -   -   - </del>	本籍		
	現住所	郵便番号( - )	電話番号( ) -
	生 年 月 日	年	月 日 生
	技術検定の種目		
	•	22センチメート	i
	記載方法 1. 合格証明書の交付を 2. 数字は質用数字を開	ど受けようとする検定区分を○で囲むこと。	

# 様式第5号の2(ロ)[規則第8条の2]

		2級技術検定合格証明書交付申請書	
	2級の 第二次検 第二次検	定 合格証明書の交付を受けたいので、関係書類を添付して申請します。	
	地方整備局 北海道開発局		
14センチメ		氏 名	
<del>*</del>	本籍		
	現住所	郵便番号( - ) 電話番号( )	-
	生 年 月 日	年 月 日生	
	技術検定の種目及び種別		
	•	22センチメートル	
	記載方法 1. 合格証明書の交付を 2. 数字は質用数字を用	・受けようとする検定区分を○で囲むこと。	

#### 日本産業規格B列5番

番 号

### 1級技術検定(第一次検定)合格証明書

本 籍

氏 名

年 月 日生

写真

建設業法の規定に基づく

に関する1級の<u>第一次検定</u>に合格した

ことを証し、1級 技士補と称することを認める。

年 月 日

国土交通大臣

印

様式第6号(口) [規則第9条]

日本産業規格B列5番

番 뮹

1級技術検定(第二次検定)合格証明書

本 籍

氏 名

年 月 日生

写真

建設業法の規定に基づく に関する1級の第二次検定に合格した

ことを証し、1級 技士と称することを認める。

年 月 日

国土交通大臣

印

#### 日本産業規格B列5番

番 号

2級技術検定(第一次検定)合格証明書

本 籍

氏 名

年 月 日生

写真

建設業法の規定に基づく

に関する2級の第一次検定に合格した

ことを証し、2級 技士補と称することを認める。

年 月 日

国土交通大臣

印

様式第6号(二) [規則第9条]

日本産業規格B列5番

番 号

写真

2級技術検定(第二次検定)合格証明書

本 籍

氏 名

年 月 日生

建設業法の規定に基づく

に関する2級の第二次検定に合格した

ことを証し、2級 技士と称することを認める。

年 月 日

国土交通大臣

印

技術検定合格証明書書換申請書

<b>※</b> 番 号	

技術検定合格証明書の書換えを受けたいので、関係書類を添付して申請します。

地方整備局長 北海道開発局長

年 月 日

住 所

氏 名

- (1) 技術検定合格証明書の交付を受けた年月日
- (2) 技術検定の種目、級、区分及び種別並びに技術検定合格証明書の番号
- (3) 申請の理由

本籍の変更 (新本籍) (旧本籍)

氏名の変更 (新氏名) (旧氏名)

技術検定合格証明書再交付申請書

<ul><li>※</li><li>番 号</li></ul>	

技術検定合格証明書の再交付を受けたいので、申請します。

地方整備局長 北海道開発局長

殿

年 月 日

住 所

氏 名

- (1) 技術検定合格証明書の交付を受けた年月日
- (2) 技術検定の種目、<u>級、区分</u>及び種別並びに 技術検定合格証明書の番号
- (3) 申請の理由

合格証明書の再交付 手数料として納める 収入印紙をはる欄 申請者は消印をしな いこと。